

＊9月定例議会報告＊

平成23年9月市議会定例会(9/1～9/30)において

6日、岡田たかし議員が初めての代表質問を行いました。

★H24年度予算編成、財政指標の分析、今後の方針。

★小・中学校の「不登校」「いじめ」について、本市の実態と市独自の支援策、今後の取組み。

★うつ病・自殺者増加の実態と

「心の健康づくり」の推進。

★障がい者の就労支援・障がい者団体等への支援拡大。

等について質問・要望をしました。

また、7日には、渡辺厚子議員が個人質問を行い

★猛暑における小・中学校の暑さ対策と

して扇風機とミストシャワーの設置。

★子宮頸がん予防ワクチン接種事業の継続。

★認知症予防事業に簡易聴覚チェッカーを利用した聴覚検査の導入。等について提案・要望しました。



7月・東北(岩手県盛岡市・宮古市)へ視察・現地調査に！

公明党木更津支部(住ノ江雄次幹事長＝市議)4名は、7月29日から3日間、岩手県盛岡市へ「盛岡市地域協働推進計画」について行政視察に。また、先の大震災の被災地である宮古市を現地調査してまいりました。(写真下・盛岡市役所にて)



(写真上・防潮堤を越えた津波に町が流された田老地区のようす)



(大量に積まれた瓦礫の仮置き場)

＊市議会公明党の推進で実現します。(9月補正で予算化されました！)

大地震による津波発生時に、一時避難ができるように、市と災害時避難指定ビル協定を結んだビル・マンション等にステッカー(写真右)を表示することになりました。



一人暮らし高齢者の方に、かかりつけの病院や持病等の情報を記入した救急情報シートを保護するキットが配布されます。



(救急医療情報キット)

9月定例議会 渡辺厚子の個人質問・答弁要旨

小・中学校の暑さ対策について

- Q 暑さ対策については、学校によって対応が様々である（エアコン設置済み、PTA 寄付の扇風機使用、何も利用していない学校など）が、多くの自治体で、全校の天井に扇風機を設置するところが増えており、本市でも未設置の学校に扇風機をつけてもらいたい。
- A 学校施設の耐震化が最優先と考えているため、扇風機については耐震補強工事とあわせた場合と切り離した場合に、交付金の対象となるか等、一般財源の支出を低減できるか研究していく。
- Q 屋外活動中の熱中症対策として、茨城県取手市などが全小中学校に設置した「ミストシャワー」は、安価（家庭用 2,500 円位）で暑さ緩和の効果があるとのこと。本市でも導入してはどうか。
- A 設置費用や器具の劣化具合など、収集した情報を踏まえて、**来年の夏前に実験的に取り付けることを検討したい。**（教育部）

各種予防事業について

- Q 子宮頸がん予防ワクチン接種（中1～高1対象）は、3回接種に半年かかるため、高校1年生の初回接種が10月以降で、今年度末までに接種が終了できない場合、年度を越えても公費助成をできないか。
- A 国でも、接種事業の継続とあわせて高校1年生の救済措置についても検討中なので、国の方針が示されてから対応したい。
- Q 本市はがん検診の受診率が低いが、受診率向上に向けた具体的取り組みをしているか。
- A 新たに「大腸がん」も無料クーポン事業を実施すべく、本会議に補正予算案を上程した。また、若い世代の受診率が低いことから、本年度は啓発活動の一環として、12月に県立東高等学校の生徒を対象に、がんに関する「出前健康講座」を開催する予定。（市民部）
- Q 介護予防事業の中に音楽療法を取り入れてはどうか。
- A 過去にヘルスリズムスという音楽療法を4年間実施したが、費用対効果の面から取り止めた経緯があるので、当面は慎重に考えたい。
- Q 加齢による聴覚障害は治療が遅れがちで、認知症につながる心配があるとのこと。認知症予防として、埼玉県鶴ヶ島市が実施している簡易聴覚チェッカーを利用した聴覚検査を、本市でも実施してはどうか。
- A 聴覚障害と認知症の関係については理解している。介護予防事業のメニューの1つとして研究していきたい。（福祉部）

次回の公明党（内房総支部）移動法律相談（無料）

12月20日（火）13:00～（1人30分程度）

君津市生涯学習交流センター 203 会議室

※ 希望される方は、必ず事前に渡辺までご連絡下さい

木更津市議会議員 渡辺厚子

・住所 木更津市大久保3-9-5

・電話 0438-36-2669

・ホームページ

<http://www.komei.or.jp/km/atsuko>